



進路だより

町田市立小山田中学校

2026年5月26日

第2号

情報収集できていますか？

体育祭が終わりました。3年生は最上級生らしく、仲間と楽しく、意欲的に取り組み、有終の美を飾ることができたと思います。一つ落ち着いたところで、また進路について目を向けてみましょう。



5, 6月の総合の時間では、「上級学校調べ」を行います。いろいろな学校を知ることを目的としています。新聞が出来上がったなら、廊下に掲示しますので、しっかり読んでみましょう。これも情報収集です。その後、実際に自分が見学した学校について「上級学校訪問報告」を書いてもらう予定です。「選ぶ」ということは、たくさんの情報の中から自分の目指すものや合ったものを選択することです。情報がなければ、選ぶことができません。今はとにかく情報収集が必須です。高等学校や専門学校から届いたプリントが配布されることもありますし、今の時代はネットという便利なものがあります。配布されたら、まず中学3年生の皆さん自身が読みましょう。そして、保護者の方にも読んでいただきましょう。「これはどうなっているのだろう？」と思ったら、すぐに調べましょう。また、先生方に聞きましょう。5月に配布された「進学メディア」という新聞は読みましたか？裏面に、重要な部分を抜粋しました。さまざまところに情報はあります。自分自身で、情報収集を行っていきましょう。

さて、もうすぐ1学期期末考査があります。再び質問です。1日何時間勉強していますか？4月より増えていると信じたいです。まだ全然勉強していないという人は、とにかく机に向かいなさい！！しっかり計画を立てて、頑張りましょう。

第1回進路希望調査

保護者の方としっかり話し合うことができましたか。この調査でも多くの方が、希望校を記入していました。次回の進路希望調査は、夏の面談のための調査です。7月の段階で希望する学校名を書きます。たくさん調べて自分に合った学校を探していきましょう。

保護者の皆様、お忙しい中、ご回答いただきありがとうございます。

6/30(火) 5, 6校時に、「上級学校説明会」を行います。保護者の方も参加可能です。後日、お知らせを配布いたします。

文部科学省が通信制高校の情報サイトを立ち上げました。

「分かる・見つかる通信制高等学校」

<https://www.mext.go.jp/tsushinseikoukou/>



「進学メディア」新聞より抜粋

- 2026年度現在中学3年生の皆さんが挑むのは、和暦で「令和9年度」、西暦では「2027年度」の入試です。(令和8年度や2026年度ではないので注意しましょう。)
- 学校選びにおいて、偏差値や進学実績以上に重要なのが「自分に合うか」という直感です。5月ごろから説明会やオープンスクールが開催されます。(車で送ってもらったりせず、登校することを想定して)通学路を実際に歩いてみて、参加しましょう。
- (中学校でも実力確認テストを行います、)外部模試なども早い段階から活用しましょう。
- 中学生生活の集大成となる行事が目白押しです。これらに全力で取り組むことは素晴らしいことですが、それを「勉強をしない理由」にははいけません。(いいこと言うなあ。)
- 毎日の予習・復習に加え、定期考査にもしっかり取り組みましょう。
- 都立高校の入試では、6年度からの、男女合同選抜の実施、8年度では普通科の前・後期制の廃止などの変化がありました。また、8年度から、私立高校入学者に対しては、世帯の所得上限と、授業料の助成の上限が撤廃され、授業料の無償化が実施されています。5年度から、英語4技能(読む・書く・聞く・話す)のうち「話す」ことを評価する英語スピーキングテスト(ESAT-J)が導入されました。各高校では調査書に記載された評価を0点から20点に換算し、入試得点と調査書得点の合計値に加算します。1000点満点の合計得点への加算です。8年度の日程は、11/22(日)、追検査が12/13(日)と発表されています。(都立高校入試は、少しずつ変化を遂げています。そのため、毎年、受験方法などを確認する必要があります。都立高校から出されるパンフレットは、7月頃配布されます。)
- 調査書は、1,2学期の評定で作成されます。定期考査の結果はもちろんですが、日々の授業態度や積極的に授業に臨む姿勢、考え、発表する内容、提出物などが大きなウェイトを占めています。都立入試では、実技系4科目の評定が2倍になる事に注意してほしいです。



※()内は補足。